

市制100周年記念「千葉市アクセラレーションプログラム（C-CAP）成果報告会」を実施します ～千葉市出身で上場企業の代表を務めるゲストによる基調講演も実施～

千葉市では、本市を代表する創業のリーディングカンパニーを育成するべく短期集中型スタートアップ支援プログラム「千葉市アクセラレーションプログラム（C-CAP）」を実施しています。

この度、5か月間にわたり個別メンタリングなどの支援を受けた採択企業3社による成果報告会を実施しますので、お知らせします。

また、千葉市出身で株式会社スペースマーケットの代表取締役社長を務める重松大輔^{しげまつだいすけ}様による基調講演も行われますので、併せてお知らせします。

1 目的

- (1) 本プログラムの成果報告会の開催を通し、市内の創業機運の醸成を図ります。
- (2) 採択企業をはじめ、市内企業、大手企業、金融機関、VC、メディアなどを集めた成果報告会を実施し、千葉市内のスタートアップ・エコシステムの構築を目指しています。

2 開催概要

- (1) 日時
令和3年3月25日（木）19:00～20:40
- (2) 開催形式
オンライン（Zoom）
- (3) 参加費
無料



3 プログラム内容

テーマ・内容	登壇者
千葉市挨拶	千葉市 産業支援課
C-CAP 概要等報告	デロイト トーマツベンチャーサポート株式会社（運営受託者）
ゲスト基調講演 『スタートアップ起業家のマインドとリアル』	上場企業 株式会社スペースマーケット 代表取締役社長 重松 大輔 様（千葉市出身）
採択企業3社による成果報告	株式会社 Smart119 株式会社 HIGH-STANDARD&CO. 株式会社ヘルパーリンク

4 参加申込方法

以下の申込みフォームにて、お申し込みください。

【URL】https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdqEvKrQEb5VUE3QsD4AV5Nws0Bb-yYoVuDY1V0d1Ra_Hfa5w/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0&usp=mail_form_link



申込フォーム

5 問い合わせ先

C-CAP 運営事務局（デロイト トーマツ ベンチャーサポート株式会社 白石・松島）

【電話】080-4601-0334

【メール】c-cap@tohatsu.co.jp

6 添付資料

C-CAP 成果報告会チラシ

【参考1】千葉市アクセラレーションプログラム（C-CAP）について（令和2年7月30日発表）

1 プログラム内容

「事業の拡大」や「事業成長」を目指す市内のスタートアップに対して、5カ月間の個別メンタリングによるコンサルティングや業界知見を持つ支援者による講座など、短期間に集中して提供します。

また、プログラムの最後には採択企業や市内企業、支援者などを集めた成果報告会（デモデイ）を実施し、市内のスタートアップ・エコシステム（スタートアップや、支援者が集積、連携した、経済成長の好循環を生み出すビジネス環境）の構築を目指します。

(1) 個別メンタリング

ア 各社1名の専属メンターによる定期的（月2回程度）なメンタリングを実施

イ ビジネスプランの立案やブラッシュアップなど徹底的な伴走支援の実施

(2) 課題解決講座

ア 業界知見、ネットワークを持ったスタートアップ支援家講師による講座を計5回実施

イ 資金調達、PR、人事・組織等スタートアップの成長に必要なテーマを設定

(3) 成果報告会（デモデイ）

ビジネスプランの発表を行い、大手企業との共同事業、金融機関・VCからの資金調達、メディア掲載等の支援獲得を目指します。

2 採択者数

3者

3 主な参加要件

(1) 市内に本店を置いている、または令和3年3月31日までに市内に本店を設置する予定の法人又は個人であること

(2) 創業（第2創業含む）後10年以内であること

4 求める起業家像

(1) 目標達成、事業成長への熱意に溢れている。




(2) 全国、海外への事業展開の将来像がある。

(3) 社会課題の解決、新しい価値の創造を目指している。

5 実施期間

令和2年10月初旬から令和3年3月初旬までの5か月間

【参考2】採択企業3社について(令和2年10月16日発表)

会社名（代表者）	事業内容
 株式会社 Smart119 (中田 孝明)	救急医療を「より正しく・より早くする」未来型情報サービス
 株式会社 HIGH-STANDARD&CO. (佐藤 良平)	担任制個別指導を行う HIGH-STARS 個別指導学院を千葉・東京・神奈川・兵庫に直営7校 FC6校の計13教室を展開
 株式会社ヘルパーリンク (樋谷 祐希)	「日常生活にサポートが必要なシニア」と「スキマ時間で働きたいサポーター」をマッチングするサービス